



つながるカレッジねりま みどり分野

コミュニティ・ガーデナーコース 講座だより

第4回「ガーデンのお手入れ」(在宅学習)

資料配付日：令和3年1月21日(木)

緊急事態宣言期間中のため、受講生に在宅学習をお願いし、実習の「ガーデンのお手入れ」は、1/21に講師とスタッフで行いました。

今回の学習内容

グループで行うガーデンのお手入れは、「作業の優先順位をつける」、「作業計画を立てる」ことで活動がスムーズに進みます。道具の管理では、全員が管理方法を把握することが大事です。また、「植物名」の見方や、様々な「花名札」を紹介しました。

お手入れの様子 (詳細は裏面参照)



「茶色いものを取り除く」様子

日時	2021年1月21日(木) 9:30~10:00 天気: 晴れ 気温: 6℃
参加者	講師2名、事務局1名
活動内容	① プリムラ、パンジーの花ガラ、枯葉、落ち葉取り ② 水やり ③ 花名札付け
気づいた点 感想	・雨は降らず、気温も低く、株がびっやり大きく成長している。 ・花名札をつける時、花壇には既に花名札が貼ってある。(通の方か、花名札は注目し、「この花壇にあるけれど、知らない方の名前か」と声をかけらう。)
使用道具	ホース、ハサミ3本(各自) じょうろ1コ

活動日誌を書きました



フラワーラベルにマスキングテープを貼った名札



植付けから1ヶ月半 大きく育ってきました

ガーデンのお手入れ

何から始めたらよいのか迷うことがありますが、優先順位をつけてお手入れをすると、限られた手間と時間できれいになり、達成感につながります。まず、皆でガーデン全体の状況を把握し、作業の優先順位をつけます。

優先順位1「茶色いもの」を取り除く
(落ち葉、花ガラなど)

優先順位2 エッジ(境)を際立たせる

優先順位3 大きくなった雑草をとる
今後、植物のお手入れの実践で経験を積み、確かなものにしていきます。

作業計画

作業に入る前に、必要な項目をリストアップし、皆で作業計画を立てます。例えば「活動日誌」を活用すると、今後の活動計画を立てるときや、欠席者に様子を伝えるなどの役にも立ちます。

植物名

1つの植物に対して、いくつかの名前がついています。また、どの植物にも必ず学名があります。学名を調べると、同じ仲間ということがわかり、より深い知識を得るきっかけになります。

花名札

花名札は、お手入れをしている人、見る人とのコミュニケーションツールです。今回は手軽にできるものを設置しました。

「コミュニティ・ガーデン」とは？

コミュニティ・ガーデンは「地域の庭」。まちかどの花壇や公園、マンションの中庭など、場所も大きさも形もいろいろです。仲間と一緒に愛着をもって手入れし、作る人や見て楽しむ人の笑顔があれば、コミュニティガーデンです。

今回のキーワード

「お手入れの優先順位をつけましょう」

(NPO Green Works 三浦)

皆がバラバラに自分の好きな作業をしていると、時間をかけても「きれい」にならない事も多々あります。優先順位をつけてお手入れをし、どんな状態のガーデンが「きれい」なのかを、皆で共有していきましょう。経験を積んでいくと、1人ひとりが「きれい」の基準を持つことができるようになり、その日に行うべき作業がおのずと見えてきます。

今月のお花紹介

レウカンセマム (ノースポール)



寒さに強く、1株で大きく育ち(40cm弱のボール状)、花期は12~5月と長く、とっても頼もしい花です。花の咲き終わりも目立たず、生育旺盛のため、花ガラ摘みもほとんど必要ありません。こぼれ種でもよく育つので、1度植えると毎年出会うかもしれませんよ。

Step 1 皆でガーデン全体の状況を把握

「あいあいガーデン」は12/3の植栽ワークから1ヵ月半経ちましたが、寒さや水不足に負けず、基本的には元気で安心。とはいえ観察すると、一部水不足を感じる植物（ナリヒラヒイラギナンテンやキンセンカ）がありました。また、大きな雑草はありませんが、パンジーとプリムラの花ガラが目立ち、少し落ち葉もありました。花壇のエッジはきれいにできていました。



レウカンセマム（ノースポール）やキンセンカ等、一回り大きく成長していました。パンジーの花数もふえていました。



土の表面は乾いていましたが、掘ってみると、ほんの少し湿り気を感じました。

Step 2 優先順位をつける

- ①花壇の中で茶色が目立った植物、パンジーとプリムラの花ガラとアガパンサスの枯葉を取り、落ち葉も拾いました。
- ②3日後に雨予報がありましたが、この1ヵ月半雨が降らず、土の表面が乾いていたので、水やりをしました。
- ③実習でつくる予定だった名札を付けました。

①花ガラと枯葉取り



作業前



作業後

<プリムラ>

花ガラを取り除くと、株の根元に、次に咲く花芽が良く見えました。



作業前



作業後

<アガパンサス>

黄色い葉を取り除くと、植物が生き生きとした印象になりました。

3人で15分位かけて、花ガラや枯葉、落ち葉などの「茶色いもの」を取り除いた結果です。実習に使っている10ℓバケツの半分くらいは取れたでしょうか。1ヶ月半の間に沢山花を咲かせたことがわかりました。お手入れ後に花壇全体をみると、きれいになったな！と達成感を感じました。



②水やり



今回はホースで、1株1株たっぷり水やりを行いました。

③名札付け



株が大きく育つことを予測して、花名札付けは、花の横、または前にしました。花が大きくなって名札が見えなくなったら、見える場所に差します。



次回は皆で実践しましょう！

講師一同